



岡野クリニック にゅーす

医療法人社団 貴昌会

岡野クリニック

〒343-0808

越谷市赤山本町7-2

☎048-969-0223 FAX048-969-0224

特集コーナー RSウイルス感染症に注意

あまり聞いたことのないウイルスですが、乳幼児の細気管支炎、肺炎などの原因ウイルスです。発熱など風邪の特徴に加え、喘息のような咳とゼーゼーと喉が鳴る音の特徴です。3〜6ヶ月くらいの乳児は母親からの免疫が亡くなる時期なので、注意が必要です。感染力が強く、飛沫と接触で感染するので、手洗いとマスクの着用が有効ですが、乳児はなるべく人込みを避けるようにした方が良いでしょう。子供の風邪はポピュラーな病気ですが、風邪は万病の元、乳幼児の場合は気管支炎や肺炎を起こしやしいので、その症状の変化、特に呼吸数(通常は1分間に40回程度)に注意しましょう。

訪問看護日誌



「今朝はきちんと食べてくれたのに、昼はほとんど食べてくれない」「朝や昼は食べたのに、夜は口に運んでも嫌がって食べてくれず、つい、きつく言ってしまった」こんな相談を良く受けます。介護する方にとっては、患者さんの食欲や摂取量はどうしても気になってしまうのでしょうか。でも、あまり深刻にならず、

一日の食事をトータルで考えてみましょう。健康な方でも食欲のない時があります。今日一日、何を食べたかを考え、最低限の摂取カロリーを摂っていると感じたら、無理強いせず、少し時間をおいてフルーツやヨーグルトなどを勧めてみましょう。食事は楽しい時間であることが大切です。

ひげドラゴン



あけましておめでとうございませう。

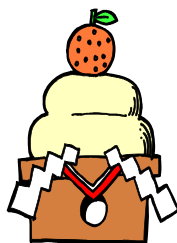
昨年は、「自分らしく生きるための緩和ケア」について、シンポジウムや市民講座を通して多くの方々に知って頂く活動をしてきました。少しずつですが、マスクでも緩和医療について取り上げられるようになっていきます。これからも、患者さんや家族が抱える病気の苦痛とどのように付き合っていきたいのか、どんな治療を望んでいるのか、それらの声に耳を傾けた診療を続けていきたいと思っています。

4階リハビリ・今月のあて 肝心要(かんじんかなめ)

物事の重要性を指し示す場合によく使われるのが「肝心要の〜」、「〜が肝心である」という言葉です。この「肝心」、肝臓と心臓を指していて、どちらも人体にとって大事な所で取り返しのできない部位で

あることが語源です。肝臓は代謝や解毒作用、栄養素の貯蔵を行い、心臓は血液を全身にくまなく循環させるポンプの働きをしてとして、それぞれ生命活動の重要な作用を担っている臓器です。東洋医学では「肝は血を蔵す」と言い、血液を豊富に含んだ貯蔵庫のような働きがあると考え、また、「心は血をつかさどる」として血液循環と精神活動をコントロールすると考えられてきました。東西両医学ともにその重要性を認識しての言葉と言えるでしょう。

すたっふ便



お正月、皆さんはどのように過ごされたのでしょうか。お正月を飾った鏡餅も、十一日の鏡開きで、鏡餅を手で割ったり木槌で叩いて細かく砕き、お雑煮やお汁粉にして頂きます。これは一家の円満と繁栄を願う習わしです。刃物で餅を切るのは縁起が悪いとされ、切るという言葉も避けて「開く」という縁起の良い言葉にも代えています。鏡餅が下げられ、その形が崩されることから、正月の終わりを意味します。

一月の予定一陸月

休診日 一日・二日・三日

九日・十日・十六日

二十三日・三十日

